

授業科目	栄養カウンセリング論 (B クラス)				単位	2		
履 修	選択	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT21703J		
開講年次	3 年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	手嶋 英津子							
授業概要	栄養教育に必要な基本的カウンセリング技術を解説する。また、人の食行動を科学的な視点から解説し、栄養教育との関連性について解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人の食行動を科学的に考察するとともに、行動科学と栄養教育の関連性を理解し、説明できる。 2. カウンセリングと栄養教育の関連性について理解し、栄養教育に用いることができる。 3. カウンセリングの基本技法を説明でき、カウンセリングマインドを持つことの重要性を理解できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	0	20	10	0	100	
知識・理解 (DP1-1)					5		5	
知識・理解 (DP1-2)	50			5			55	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	20						20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)				5			5	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)					5		5	
態度 (DP4-2)				5			5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				5			5	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル1から3の全てを達成し、知識としてより具体的に明確に説明できる。さらに、カウンセリングの技術について高度な内容が身についている。修得したカウンセリングの知識・技術を用いて栄養教育に応用し、食行動の変容へと導くことができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 人の食行動を科学的に考察するとともに、行動科学と栄養教育の関連性を理解できる。 2. カウンセリングと栄養教育の関連性について理解できる。 3. カウンセリングの基本技法を説明でき、カウンセリングマインドを持つことの重要性を理解できる。 				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:栄養カウンセリングの概要 栄養カウンセリングの目的や、栄養教育における栄養カウンセリングの位置づけについて解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
2	テーマ:栄養カウンセリングにおける態度と倫理 栄養カウンセリングを行ううえでの態度と倫理を解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
3	テーマ:栄養カウンセリングの基本的技法(1) 栄養カウンセリングの基本的技法について解説する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
4	テーマ:栄養カウンセリングの基本的技法(2) 栄養カウンセリングの基本的技法を用いた体験を通して、スキルを習得する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
5	テーマ:行動変容の基本的概念 カウンセリング理論と行動変容の基本的概念について解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
6	テーマ:行動変容に必要なおもな技法 行動変容に必要なおもな技法と活用方法について解説する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
7	テーマ:栄養カウンセリングの実際(1) 栄養カウンセリングにふさわしい環境、身だしなみや、栄養カウンセリングの流れについて解説する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
8	テーマ:栄養カウンセリングの実際(2) 行動変容の準備性に応じた栄養カウンセリングについて検討し、グループでロールプレイングを実施する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
9	テーマ:ライフステージ別栄養カウンセリング(1) ライフステージ別の栄養カウンセリングのポイントについて解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
10	テーマ:ライフステージ別栄養カウンセリング(2) ライフステージ別の事例から、カウンセリング計画を立案する。	演習	予習:プレゼンテーションの準備 復習:実際の栄養教育を想定し、逐語録を活用して栄養教育の実際を理解する。	30 30
11	テーマ:ライフステージ別栄養カウンセリング(3) 立案したカウンセリング計画について、ロールプレイングによる発表を実施する。	演習	予習:プレゼンテーションの準備 復習:実際の栄養教育を想定し、逐語録を活用して栄養教育の実際を理解する。	30 30
12	テーマ:臨床の場における栄養カウンセリング 臨床の場における栄養カウンセリングの特徴について解説する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 60
13	テーマ:グループカウンセリングを用いた栄養カウンセリング グループカウンセリングの特徴を解説する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 60

14	テーマ:電話や電子メールによる支援 電話や電子メールを用いた栄養カウンセリングを理解し、体験を通してスキルを修得する。	講義・演習	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 60
15	テーマ:まとめ 栄養カウンセリング論の重点事項について解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	栄養教育では、「対象者の心理面を大切にする」という視点が必要である。心理面を重視した栄養教育を実施するには、人の複雑な生命活動・行動様式・精神活動を理解し、対象者との人間関係を構築するためにカウンセリングスキルを身につけることを必要とする。			
テキスト	栄養カウンセリング論(化学同人)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、資料を配付する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	栄養カウンセリングは実践活動の場における基本的なコミュニケーションスキルを学ぶものです。特に学生の皆さんには、栄養教育の対象者の心理面を大切にするという視点を持つことが必要になります。			

達成度評価に関するコメント	試験およびプレゼンテーションについては、授業の中で指示する。
---------------	--------------------------------